

働きたいアナタを応援!!

4月

就職を希望する女性の方へ

平成21年度技術講習のご案内

労政・女性就業センターでは、仕事に就くために必要な資格を取得するための技術講習を行っています。

対象：就職を希望する女性で、講習の全日程に出席できる方(但し、現在仕事に就いている方、学生、新卒、妊婦の方は対象外)

講習内容：経理事務、医療事務、介護事務、調剤事務、ワード3級・エクセル3級など

受講料：無料(但し、教材費・検定料などは自己負担)

選考方法：筆記試験・面接

申込方法：来所申込

※講習期間、受付期間、定員数などは、お問い合わせください。

県雇用労政課 労政・女性就業センター(那覇)

TEL:863-1788

県雇用労政課 労政・女性就業センター(沖縄相談所)

TEL:934-6607

就職を希望する方を支援する機関をご紹介します。

沖縄県キャリアセンター

〒900-0006 那覇市おもろまち1-3-25 3F

TEL:098-866-5465

http://www.career-ce.jp

(社)沖縄産業開発青年協会(青年隊、自立塾)

〒905-1204 東村平良380-1

TEL:0980-43-2118

http://www.yanbaru-seikyoku.jp

(独)雇用・能力開発機構 沖縄センター

〒900-0006 那覇市おもろまち1-3-25 4F

TEL:098-862-3213

http://www.ehdo.go.jp/okinawa/

(財)介護労働安定センター 沖縄支部

〒900-0016 那覇市前島3-25-5 とまりん1F

TEL:098-869-5617

http://www.kaigo-center.or.jp/shibu/okinawa

沖縄県職業能力開発協会

〒900-0036 那覇市西3-14-1

TEL:098-862-4278

http://www.oki-vada.or.jp

(財)雇用開発推進機構

〒901-0152 那覇市小禄1831-1 7F

TEL:098-859-6140

http://www.empact.or.jp/

(財)産業雇用安定センター 沖縄事務所

〒900-0014 那覇市松尾1-19-1 ベルザ沖縄9F

TEL:098-860-0750

http://www.sangyokoyo.or.jp

(社)沖縄雇用開発協会

〒901-0152 那覇市小禄1831-1 5F

TEL:098-891-8460

http://oki-koyou.jp

やさしい

上司から一言



株式会社シーサー
副社長
森本 智子さん

五十嵐は初対面のときから自分の意見をしっかり持っていて、いい意味でイエス・ノーがはっきりしていました。今も変わらず常に的確に自分の意見をお客様や上司に伝えていきます。瞬時の判断力、企画力、実行力は特に優れていますね。厳しさの中に優しさや相手への思いやりを忘れない。今のペースでこれからも頑張っていって欲しいですね。



ダイビングポイントまでゲストを運ぶ定員50名のシーサー0(ラブ)号

なかいしい

同僚から一言



株式会社シーサー
ダイビングインストラクター
丹羽 里美さん

五十嵐さんとはインストラクター養成コースと寮が一緒でした。風邪薬とかご飯を世話してくれるようなお母さんキャラで面倒見がいいですね。周りのことにいつも気を配ってくれて、頭の回転が早く、質問にもていねいに答えてくれる。ホント頼りになります。健康グッズの通販マニアでもある五十嵐さん。いままでにいくつ購入したのか知りたい！



カラフルなマリナグッツやウェアが並ぶショップの店内

副店長として日々、奔走する五十嵐さんはスタッフ書き込みの更新状況の確認や二十名近いスタッフの体調に配慮しながらシフト計画を組むほか、現場と本社をつなぐパイプ役としてみんなが楽しくやりがいを持って働ける職場づくりに力を注いでいます。女性スタッフが約半数を占める職場は出産後の復職が可能な体制を整えており、過去に厚生労働省から「均等・両立推進企業表彰」を受けています。「女性が元気な企業に、というのが会社の方針です。会社にはいろんなスタッフがいますが、沖縄出身のスタッフが少ないのが残念です。地元で詳しく

「好きな仕事に就けてよかった。沖縄に移住した手前、途中で仕事を投げ出すと北海道の家族や友人に顔向けができなくなるので簡単には辞めません」と負けず嫌いの一面も。それでも落ち込んだときは、好きなネイルアートやスタッフのおしゃべりで気分転換を図ります。いつか父親に沖縄の美しい海を案内するのが夢。「仕事は生きがい。この緊張感は私にとってなくてはならないもの」。意欲的な姿勢が魅力的でした。

難しさもやりがいも大きい、副店長の業務

「好きな仕事に就けてよかった。沖縄に移住した手前、途中で仕事を投げ出すと北海道の家族や友人に顔向けができなくなるので簡単には辞めません」と負けず嫌いの一面も。それでも落ち込んだときは、好きなネイルアートやスタッフのおしゃべりで気分転換を図ります。いつか父親に沖縄の美しい海を案内するのが夢。「仕事は生きがい。この緊張感は私にとってなくてはならないもの」。意欲的な姿勢が魅力的でした。



フレンドリーな笑顔で受付業務を行う五十嵐さん

海の美しさに魅かれ、極寒の北海道から亜熱帯の沖縄へ。ダイビングショップの副店長として、カウンター業務を中心に忙しい日々を送る五十嵐稚代さん。「海の美しさに魅了されました」と沖縄との出会いを語ります。



私が感じた海の楽しさや美しさを多くの人にも伝えたい！

仕事を続けている人はどんな風に仕事と向き合っているんだろう。辞めなくなったことは？やりがいや楽しみは？続けられる理由は？このコーナーでは仕事の現場で頑張る人からいろんな本音を聞き出していきます！

教えて！続けている理由！

五十嵐稚代 33歳

五十嵐さんのある日のスケジュール

- 6:00 起床、シャワー、朝食
- 7:30 出勤、ショップの開店準備
スタッフミーティング
(ダイビング予約のお客様の確認や受付業務の準備、申し込み事項などの確認)
- 8:00 予約のお客様の来店、受付開始
- 8:30 HPのうみ日記、姉妹店のブログチェック、競合他店のサイトチェック・情報収集など
お客様のメールや問い合わせへの確認・返信
- 9:00 翌日のお客様の予定を確認
(送迎時間の段取り、担当スタッフのシフト作成)
- 13:00 昼食・休憩
- 14:00 副店長業務(経理資料のチェック、全体会議用の資料作成、雑誌掲載の広告校正など)
- 16:00 港に戻る船を出迎え、器材をトラックで運ぶ
- 16:30 お客様の清算業務、器材の後片付けなど
- 19:00 夕食の買い物をしながら帰宅
- 20:00 夕食づくり、夕食
入浴、ストレッチなど
- 23:00 就寝

Profile

1975年生まれ北海道出身。北海道でのOL時代、ダイビングで慶良間の海に魅了されて以来、足繁く沖縄へ通う。2003年沖縄移住。ゲストとして利用する「マリナハウスシーサー」でインストラクターの資格を取得し、同店母体である株式会社シーサー入社。現在、那覇店副店長として多忙な日々を送る。